

科目名	カウンセリング論 A, B	形態	講義	開講期	春・秋
担当教員	目黒 達哉	単位	2	年次	1

### ＝授業科目の目標＝

近年、カウンセリングということばをよく耳にするが、この講義ではカウンセリングとは何かについて学ぶことができる。現代社会は、心理的な援助を求めている人は多く、それにいかに対応していけばよいのか課題である。そこで福祉現場、医療現場、教育現場のカウンセリングに実践事例を検討しその対応方法を身につける。

また、この講義は教職を目指す学生のために教育相談（カウンセリングに関する基礎的を含む。）の理論及び方法についても学ぶことができる。さらにはカウンセリング実習、グループカウンセリング実習を実施する予定でこれらを通して自分自身を見つめ、自己成長の一助となる。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

この講義は、担当者の一方的な講義に留まらず双方向コミュニケーションを取り入れた学生参加型である。カウンセリング実習、グループカウンセリング実習を導入するので学生の皆さんの積極的な参加を望む。

### ＝授業内容＝

- 1回 オリエンテーション
- 2回 動機について ～なぜカウンセリング論を受講しようと思ったのか～
- 3回 カウンセリングとは何か
- 4回 カウンセリングの目標及び基本（カウンセラーの基本的態度、積極的傾聴自己覚知など）
- 5回 悩み、ストレス、心の問題の発生過程及び解決方法（傾聴の方法）
- 6回 カウンセリングのプロセス
- 7回 カウンセリング実習① ～傾聴、受容、共感～
- 8回 カウンセリング実習② ～ロールプレイ～
- 9回 グループカウンセリング実習① ～気づき～
- 10回 グループカウンセリング実習② ～深まり～
- 11回 福祉現場のカウンセリング
- 12回 医療現場のカウンセリング
- 13回 教育相談の理論と方法
- 14回 教育相談の実践事例
- 15回 真のカウンセラーとは

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

総合評価

- ・レポート試験（50％）にレポート課題など平常の学習状況（30％）出席状況（20％）など加え 総合的に評価する。

### ＝テキスト（必携）＝

書籍名：こころのケア ―臨床心理学的アプローチ―

著者名：池田勝昭・目黒達哉 共編

出版社：学術図書出版

販売先：Yショップ